



サイコロゲームとグッズ販売をする師匠の福団治の店。画家の成瀬國晴先生も駆けつけてくださいました。



1日目は快晴、まだ5月やのにバテそうな暑さと強い日差し、ちなみにこの写真は私の屋台の中から撮っています。



2日目は雨にもかかわらず行列が出来る私の人生相談、わりと人気ありますやろ。

## 生國魂神社

# 復活彦八まつり!!

コロナ禍の為に生國魂神社での開催を中止していた、上方落語協会のイベント「彦八まつり」が帰ってきました。これまでは9月の初めに行ってましたが、大変暑い時期ですし台風の上陸も不安でしたので、今回は5月の開催となりました。初日はいい天候に恵まれましたが、2日目は雨が降り寒かったです。というのも我々噺家の衣装は浴衣と決まっていますんでね。寒い思いをした彦八まつりは初め

てでした。しかしお天気に関わらず、2日間共に多くのお客様が来てくださいました。本当にありがとうございます。例年と違ったところは野外ステージが無くなって、その代わりに参集殿にステージを拵えて、今までここでしていた落語会は、社務所の2階に舞台を作り催しました。噺家のおもしろ屋台はこれまで通りで、境内いっぱいたくさんのお店が並び賑わっております。



今回オリジナルグッズとして「福楽」の落款シールを作りまして、2日ともよう買っていただきました。まだちょっと残っています。20ミリ角10枚・千社札付きで200円。「福」と「楽」の縁起の良い文字で、封緘印代わりにもええんと違いますか。「落款」は「楽観」と同じ読みなのもいいでしょ。

今年オリジナルグッズとして「福楽」の落款シールを作りまして、2日ともよう買っていただきました。まだちょっと残っています。20ミリ角10枚・千社札付きで200円。「福」と「楽」の縁起の良い文字で、封緘印代わりにもええんと違いますか。「落款」は「楽観」と同じ読みなのもいいでしょ。

毎月21日は動楽亭で 平日午後7時、土日祝午後2時開演 毎回ゲストと対談をしています。



文太兄さんのご提案で、失明のお話を明るく語ってくださいました。



噺家の趣味の話より鶴笑さんの突然の翁のような顎髭が気になって…。

4月 特別ゲスト桂福団治 上方落語よもやま噺



今年福楽襲名20周年。その記念公演(第一弾)で師匠に特別出演してもらいました。20年前の私の襲名のこと、師匠が福団治になった51年前の話などを聞きました。それにしても、師匠との対談は緊張するもんですね。



抽選会には「福」のつくお酒やお菓子などをご用意。希遊君が手伝ってくれました。

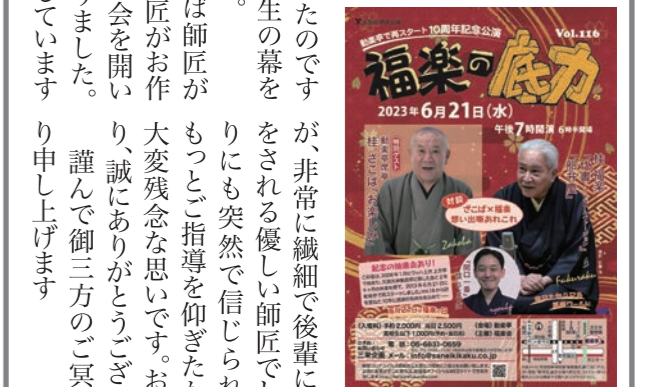
●今年も梅雨明け前から記録的な暑さ。長〜い夏です、ご自愛ください。●福楽襲名20年の節目の年も半年以上が過ぎましたけれど、年内にまた何かやろうと考えています。(編集長のようなもの)

《案内》前号でお知らせの8月10日(土)古々粋亭「芸者さん」と落語の会」はチケット完売しました。8月17日(土)門戸寄席「真夏のマニャック演芸会」14時開演。久々のウラ落語は今回も新作、ぜひご来場を。今年福楽襲名「秋のつどい」は10月5日(土)、八尾・恩智「茶吉庵」で。恩智神社への歴史散策のあと BBQ。ベース漫談有り、八尾にちなんでテント兄さんの曲も!

次号「福ラッキー」は秋に発行予定。福楽会主催の落語会で配布。お渡しできない会員様には郵送。更新済みの方のみ水寄席の情報ラック等には置いていません。水各号なくなり次第配布を終了します。ご感想や投稿、入会のお問い合わせ等 545-0003 大阪市阿倍野区美草園1丁目13402 桂福楽連絡事務所 TEL&FAX 06-6624-2808 kanigataku@fukurakukai@gmail.com 発行/福楽会 題字/いわみせいじ 企画制作/福ラッキー編集チーム

追悼 今年3人の落語家が、あつたです。5月には笑福亭智六君の訃報が入りました。数ヶ月前に繁昌亭の楽屋で話をしましたので驚きました。持って生まれた面白さのある人で、これからは楽しみだったので、45才という若さで人生の幕を閉じたのが悔やまれます。6月に入ると桂ざこば師匠が急逝されました。私は師匠がお作りになった動楽亭で毎月会を開いていますのでご縁がありました。豪快なイメージが定着しています。り申し上げます。

が、非常に繊細で後輩にも心配りをされる優しい師匠でした。あまりにも突然で信じられません。もつとご指導を仰ぎたかったので大変残念な思いです。お世話になりました。誠にありがとうございました。謹んで御三方のご冥福をお祈り申し上げます。



昨年6月に念願叶ってご出演いただきました。私が動楽亭で底力を再開して10周年を祝っていただきました。

司法書士は、身近な街の法律家です。お気軽にご相談ください。

■不動産登記 ■会社・法人登記等

中井深田司法書士事務所 06-6363-2521

大阪市北区西天満4丁目8番8号 n-office@iris.eonet.ne.jp http://nf-office1933.com/

良い耳で 良い噺

つげ耳鼻咽喉科 TEL.0533-68-1187 FAX.0533-68-9006 院長 柘植 勇人 Isato Tuge

楽しく歩いて健康づくり アイアイクック

近鉄長野線「富田林駅」東に1分 https://www.iikook.com/ 予約 ☎0721-23-5553

医療法人 康和会 苗加病院

診療科目 整形外科・内科 リハビリテーション科・在宅医療 泌尿器科・皮膚科

西淀川区姫里2-17-21 ☎(06)6471-0015

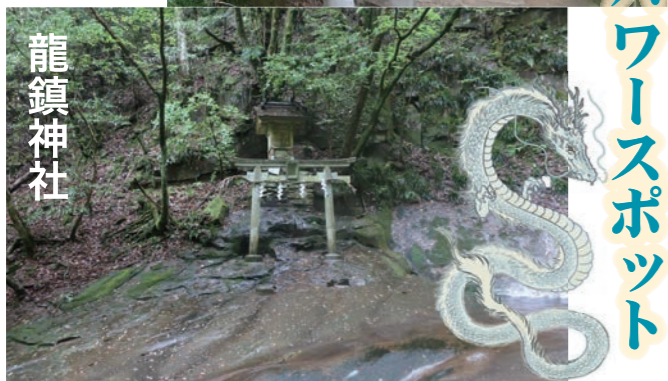
苗加病院デイサービスセンター ゆいのもり 利用者様募集中!! 西淀川区姫里2-16-24 ☎(06)6471-5555



▲結構真面目に人生相談  
▼お馴染みの方は喋りに



あいにくのお天気でしたが、雨に洗われた清らかな空気が一段と気持ちよく、パワーがもたらえた良き一日となりました。



龍鎮神社

### 桂福楽の人生相談 彦八まつり二〇二四年編

今年も彦八まつりの人生相談には様々な悩みをお持ちの方が来られました。

「お悩み」仕事や人間関係のうつ状態で、不眠症になりました。私は完璧主義で上司と合わないのです。

「回答」生真面目な人ほど、うつになりやすいとよくいわれます。まずゆっくり休養しましょう。大ケガで長期入院したとも思っています。今後の方針をよく考えてください。

「お悩み」バツイチで子供と暮らしていた息子が再婚しました。新しい嫁は元フゾク嬢。孫との継母の関係がとても心配です。

「回答」昔から「職業に貴賤無し」という言葉があるように、後妻さん色眼鏡で見えてはいけません。息子さん立派な大人、お孫さんいづれ成人します。現在問題なく平穏なのであれば遠くから冷静に見守ってあげたいと思います。

こんな相談もありました。ある嘶家さんが大好きなんです。目の前に行くとき緊張して何も喋れないというのです。この彦八まつりに、その嘶家が来てましたので、勇気を持って話してみてください。

「お悩み」50年以上も前の記憶が甦って懐かしい気分になりました。

次は龍神を祀る室生龍穴神社です。昇り龍は人生が好転し最強の幸運を呼ぶと言われてます。縁結びのスポット、夫婦杉に女性との縁を求めて手を合わせました。

最後に訪れた龍鎮神社は、山奥の秘境にあるので見つけるのは困難でもんやありません。川を挟んで拝殿と本殿が建つたりと変わったことだらけ。こんなところを知っている、スタッフの運活コーディネーター・沙迦さんにはびっくりします。



室生龍穴神社



運活

運を開く活動、略して「運活」。今回は5月1日に奈良県宇陀市にある三ヶ所を巡りました。JR高田駅で福楽会のスタッフと待ち合わせ車で出発！まず始めは真言宗室生寺派の大本山である室生寺。私は小学生の時に来たこと



今回は年齢の高い演者が多く、いつもとはひと味違った空間の楽屋となりました。ベテランならではの巧みな会話で盛り上がり、おもしろかったです。前列左より：桂勢朝・桂文也・桂枝太女・桂三象、後列左より：笑福亭笑生・月亭方気・私・桂団治郎・はやしや美紀・華乃家ケイ・はやしや都美礼(敬称略) 昭和48年に解散して、久方ぶりに再結成した北一・京二のお二人

とがありますので、50年以上も前の記憶が甦って懐かしい気分になりました。

次は龍神を祀る室生龍穴神社です。昇り龍は人生が好転し最強の幸運を呼ぶと言われてます。縁結びのスポット、夫婦杉に女性との縁を求めて手を合わせました。



室生龍穴神社

「演芸への関心はいつからですか」父親が枝雀師匠ややすし・きよし師匠が好きで、角座やなんば花月、落語会に連れていってもらったのが始まりです。落語家に憧れた時期もありました。小学生の時に通った塾の塾長が話のうまい人で、実は三代目丸師匠の息子さんだったんです。そんなところから興味を持ちました。

### 28年前にこの世界に入っ て最初に感じたことは

正直言って厳しかったですね。3年ぐらいは弟子修行のようで、一年中ほとんど休みが無かったのですが、その分良い経験をさせていただきました。

当時は車の運転が苦手で、今と違ってナビの無い時代ですから親子ほど年の違うタレントを乗せて道に迷った時は焦りました。降りて誰かに聞いた方がいいんですが、気持ちに余裕が無いから出来ないんですね。緊張して同じ道をぐるぐる空回りです。ベテランの人によく怒られました。それでもだんだん怒られる回数が減ってきて、ちよっと褒められたら嬉しかったですね。

### 第七回 桂福楽の「この人に聞きたい」ベテランの芸をもっと知っていただきたい 和光プロダクション マネージャー 池住 洋さん

「これまでに変わってきたことは」プロダクション中心の業務から、イベント制作も手がけるようになってきました。

「これからやってみたいことは」和光に所属している、ゼンジー北京や青芝フックの舞台を増やしていきたいですね。北京はしばらく



和光プロのタレントさんが楽屋に来られる時に必ず付いておられるのが池住さんで、長年の顔なじみです。とは言えゆっくりとお話するのは今回が初めて。会社が南森町なので繁昌亭の近くで話を伺いました。

「福楽ワールド」ができるまで その35 ~ 忘れたらあかん、10年前の彦八まつり ~

この年の彦八まつりは私にとつてもものすごく大事で記念すべきものでした。私はこの前の年まで師匠の店の一角で人生相談をしようとしましたが、初めて独立して自分の店を出すことになったんです。今まで以上に頑張らなアカんの当り前ですが、そやのに、直前までの無理が祟って心身ともにボロボロ。なんと私は彦八まつりを休んでもたんです。なんちゅう奴でしょ。まるまる二日間私は居らず、後輩とスタッフで店をやってくれました。改めて反省し、お詫びします。

私は1979年の12月に四代目桂福団治の弟子になりましたから、今年45年目の落語家です。もうそんな年月が過ぎたんかと自分でも信じられへんのですけどホンマなんです。無駄に年をとることを「馬齢を重ねる」と言いますが、正にそんな感じですね。

生活のことなんか何も考えんと、只々落語がしたいと思っ飛び込んだ世界です。よう怒られた若手の頃、結婚して子供が出来たのに別居して離婚した頃、小福から福楽になった頃、躁うつ病で休んだ頃、それから今の頃、ん？ そんな言葉は無い。政治家の口癖やおまへんが「様々な」頃がありました。



プロフィール 1972年6月13日・大阪市生まれ。高校卒業後に専門学校へ進み、3年半一般企業のサラリーマンとして過ごす。1996年に和光プロダクションへ入社、マネージャー業に就く。株式会社和光プロダクションホームページ

